

# 【三陸沿岸道路】トンネル工事の現場見学会を開催

## 概要

- 唐桑公民館主催、国交省共催で気仙沼市唐桑町内の小学生と保護者を対象とした（仮称）気仙沼第2号トンネルにおける現場見学会を実施した。
- トンネルが出来上がるまでの一連の作業（掘削から覆工まで）を作業内容ごとに実際に体験しながら見学することにより、小学生には土木工事の魅力を、保護者には工事内容と進捗を見ていただき工事への理解を深めてもらうとともに、高速交通網の必要性を学び、ふるさとを理解し、地域を愛しむ心を育むことを目的としている。
- 全3回を予定しており、今回は最後の第3回目でトンネル工事における覆工作業状況を見てもらいました。また、普段は乗る事の出来ないトンネル掘削機（ドリルジャンボ）に試乗してトンネルの削孔体験、さらにはコンクリート練り体験を通してトンネル工事への理解を深めてもらった。
- 開催日時：平成28年3月13日（日） 10:00～11:30
- 参加人数：13名（小学生5名、父兄5名、唐桑町公民館職員3名）

## 見学会の内容

- （仮称）気仙沼第2号トンネル工事現場（気仙沼市唐桑町境 地内）
  - ① トンネル工事の概要説明
  - ② 坑内見学
  - ③ ドリルジャンボ機による削孔体験
  - ④ 覆工見学
  - ⑤ コンクリート制作体験
  - ⑥ 記念撮影・記念品贈呈

## 見学会の様子



▲概要説明



▲坑内見学



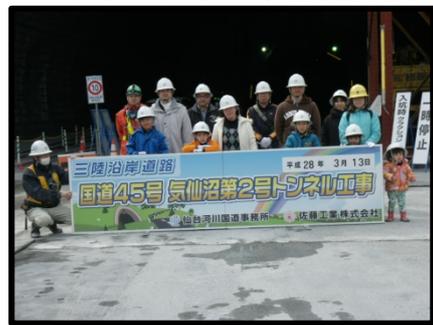
▲ドリルジャンボ削孔体験



▲覆工見学



▲コンクリート練り体験



▲記念撮影

## 参加者インタビュー結果

- 「削孔しているときの音が大きくてびっくりした。」
- 「トンネルの照明はLEDにするのですか。」
- 「覆工の鉄筋は現場で加工しているのですか。」